

平成23年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	民間活用による新たな浄化槽整備・管理のあり方検討調査費		担当部署	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	廃棄物対策課浄化槽推進室		浄化槽推進室長 藤塚 哲朗	
会計区分	一般会計		施策名	4-6 浄化槽の整備によるし尿及び雑排水の適正な処理			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<p>今や下水道と遜色のないレベルとなった合併処理浄化槽の整備について、財政に限られる中で効率的かつ速やかな整備を進め、また、維持管理面においても設置者のニーズ等を踏まえた柔軟な対応を図るため、民間活力を用いた新たな整備・管理手法の検討が必要である。特に浄化槽の整備促進と適正な管理を推進する上で、現状では民間の力をうまく生かし切れていないと考えられるため、民間活力をうまく利用した手法について、官民が連携して取り組んでいく必要がある。</p> <p>本事業の実施により、平成22年6月に決定された「新成長戦略」中で掲げられた「PPPの活用」「地域資源の活用による地方都市の再生」「地域雇用創出」に浄化槽分野として対応し、浄化槽事業の活性化を図っていくものである。</p>						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>民間活用による新たな浄化槽整備・管理のあり方に係る検討会(仮称)を開催する。また、民間業者を活用して効率的な浄化槽整備、適正な管理を行うため、業界団体(メーカー、保守点検業者、清掃業者等)、地方自治体、学識経験者、等の関係者を参集の上、以下のあり方や内容を中心に検討を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(個人設置者への)貸付事業 ・(個人からの委託による)市町村の浄化槽整備代行業業 ・PFI事業の活用(より民間活用が可能な整備方式の検討) ・浄化槽市町村整備推進事業における指定管理者制度の活用、等 						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		補正予算	-	-	-	0	
		繰越し等	-	-	-	0	
		計	-	-	-	7	7
	執行額	-	-	-			
	執行率(%)	%	%	%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	民間活用による新たな浄化槽整備・管理手法の検討については定量的な成果目標の設定が困難である	成果実績					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	検討会開催回数	活動実績(当初見込み)	回	-	-	-	(4)
単位当たりコスト	(円/)	算出根拠					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	環境保全調査費	7	7				
	計	7	7				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果			
予算監視・効率化チームの所見			
	-	競争性を確保しつつ、より効果的な事業となるように事業を実施すること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
	-		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)(単
位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					